

## 「(仮称) 津波浸水想定検討部会」の設置について

### 趣旨

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震ではマグニチュード 9.0 が観測され、東北地方を中心に想定を超える津波による甚大な被害が発生した。

今回の地震での想定を超えた津波による甚大な被害に対し、本県の県民から津波に対する不安の声が多く寄せられ、3 月 31 日には相模湾沿岸の市町長から、現在県が想定している津波の規模の早急な再検証、必要な見直しを要望されている。

県では、平成 18・19 年に津波浸水予測図を公表しているが、今回の津波による被害を踏まえ、現在想定している津波の規模、浸水範囲等について再検証を行い、今後の津波対策を検討することが必要となっている。

よって、今後の津波対策を検討するため、国、県及び沿岸の市町等で構成している「神奈川県津波対策推進会議」の下に、技術的見地から現在想定している津波の規模、浸水範囲等について再検証を行う部会として、学識者、国、県等から構成される「(仮称) 津波浸水想定検討部会」を設置する。